

2015.8.6  
vol.41

# シネマ・ド・リぶらの コラム・ド・シネマ

映画  
を  
読む

## 本日の上映作品

### 遠い空の向こうに



8月6日(木)

① 10:30 ~ 12:20

② 14:00 ~ 15:50

のちにNASAのロケット・エンジニアになったホームー・ヒッカムの自伝を基に、「ジュマンジ」のジョー・ジョンストン監督がロケットへの夢に賭けた若者たちの挑戦を描いたドラマ。1957年10月、ソ連が人類初の人工衛星スプートニクの打ち上げに成功した。ウエスト・ヴァージニア州の炭坑の町コールウッドで、その美しい軌跡を見ていた青年ホームーは、自らの手でロケットを打ち上げたいと思い、級友3人とともに本格的なロケットづくりにとりかかった。< allcinema >

原題：OCTOBER SKY

監督：ジョー・ジョンストン

脚本：ルイス・コリック、ホームー・ヒッカム・Jr

出演：ジェイク・ギレンホール、

クリス・クーパー、ローラ・ダーン

製作：1999年 アメリカ カラー

上映時間：108分

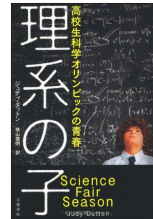
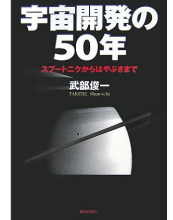
(C) 1999 Universal Studios. All Rights Reserved.

『ロケットボーイズ』上・下	ホームー・ヒッカム・Jr	草思社	289.3
『ロケットボーイズ2』上・下	ホームー・ヒッカム・Jr	草思社	289.3
『スプートニクの落とし子たち』 理工系エリートの栄光と挫折	今野 浩	毎日新聞社	402.1
『レッドムーン・ショック』 スプートニクと宇宙時代のはじまり	マシュー・ブレジンス キー	日本放送出版 協会	538.9
『宇宙開発の50年』 スプートニクからはやぶさまで	武部 俊一	朝日新聞社	538.9





『宇宙年鑑 2007「スプートニク」から50年/「セレーネ」月へ』	アストロアーツ／編	参考図書	538.9
『月をめざした二人の科学者』 アポロとスプートニクの軌跡	的川 泰宣	中央公論新社	538.9
『トコトンやさしい宇宙ロケットの本』	的川 泰宣	日刊工業新聞社	538.9
『宇宙ロケットなるほど読本』 有人宇宙開発の歴史がよくわかる	阿施 光南	山海堂	538.9
『宇宙ロケットの世紀』	野田 昌宏	NTT 出版	538.9
『理系の子』 高校生科学オリンピックの青春	ジュディ・ダットン	文藝春秋	407
『世界一わかりやすいロケットのはなし』	村沢 譲	KADOKAWA	538.9
『手作りロケット入門』 モデルロケットの基礎から製作ソフト「RockSim」の解説まで	日本モデルロケット協会	誠文堂新光社	507.9
『NASA より宇宙に近い町工場』 僕らのロケットが飛んだ	植松 努	ディスカヴァー トゥエンティワン	538.9
『NASA を築いた人と技術』 巨大システム開発の技術文化	佐藤 靖	東京大学出版会	538.9
『アメリカ映画がわかる。』	AERA Mook	朝日新聞社	778.2



## 『未完成交響楽』感想

- ・ヨーロッパの建物とか風景も期待して来ました。若きシューベルトのことがわかって良かった。歌もステキ。
- ・82年前の映画が観れるなんて思いもよらなかったです。モノクロ映画にはいろいろな色がついてくるなあ  
と改めて感じました。有難うございました。
- ・名画をこんなに手軽に楽しませていただけで感激です。
- ・初めてみせて頂きました。今回シューベルトについて内面的なことも知ることができ、とても良かったです。
- ・1933年の戦前のウィーンが出現。親しみ深い歌と共に幸せな映画でした。
- ・もう何十年前、この映画を見た日のことが忘れられません。84才の感動の2時間でした。
- ・昔を思い出して楽しく過ごしました。
- ・若い頃に洋画をあまり観る機会がなく久しぶり。素晴らしい物を見せてくださりありがとうございます。
- ・最後のシューベルトの言葉（文）がとても良かった。
- ・感動的でとてもよかったです。シューベルトさすが天才、すごい！
- ・シューベルトが身近に感じられ嬉しかった。歌とはあんなに心に通じるものかと思いました。
- ・未完成という意味がわかりました。良かったです。音

楽家は心が大事で心が動かなければ、曲が生まれてこないこともわかりました。

- ・アベ・マリアの曲が良かったです。シューベルトも人間的にやさしい気持ちの人だと思いました。
- ・久しぶりの映画、とても良かったです。アベ・マリアの曲がいつまでも耳に残りました。
- ・音楽の良さ、人をも変える様です。次回も楽しみです。
- ・夫は音楽に詳しいので共に観ればよかったです。演劇は聞き取りにくい所があったりするので、映画は捨てがたいです。
- ・とても良かった。わかりやすくて久しぶりに一服しました。又楽しみにしています。
- ・映画と音楽がマッチしていていい映画でした。・名曲が聴けて、女優の美しさが良かった。
- ・アジアの映画も紹介してください。
- ・もう一度上映して下さい。良かったです。

### < 特記事項 >

- ・今回、ここ二年ほど姿を見せられなかったKさん（「シネマ・ドリぶら上映会」初期から参加の最年長のお客様）が久しぶりに参加された。当年97才とはとても思えない元気なご様子で、昭和10年の日本公開当時の思い出などを懐かしそうに話しておられた。今後も未永くシネマを楽しんでいただけるよう祈念します。

# インフォメーション

## 第42回

### 『地下室のメロディー』

9月17日(木)

① 10:30 ~ 12:30 ② 14:00 ~ 16:00

大御所ジャン・ギャバンと若手トップスターアラン・ドロンが初めて共演した犯罪映画の傑作。洗練されたモノクロ映像、軽快なファンキージャズのテーマ、主人公二人の卓越した心理描写が光るフィルム・ノワール史に残る名作。



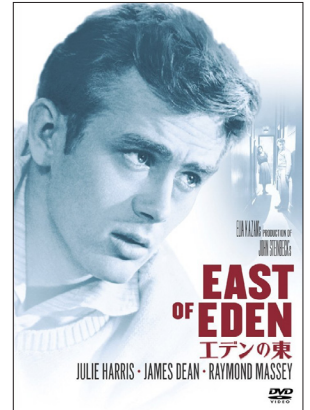
監督：アンリ・ヴェルヌイユ  
原作：ジョン・トリニアン  
出演：ジャン・ギャバン、アラン・ドロン、  
ヴィヴィアヌ・ロマンス  
製作：1963年フランス モノクロ  
上映時間：118分

## 第43回

### 『エデンの東』

10月15日(木)

① 10:30 ~ 12:30  
② 14:00 ~ 16:00



旧約聖書の「カインとアベル」を下敷きにしたジョン・スタインベックの原作を名匠エリア・カザンが監督したジェームズ・ディーンの本格デビュー作。第一次世界大戦下のカリフォルニア州サーリナスを舞台に、孤独を抱えたナイーブな青年の青春と家族との確執を描いた作品。

監督：エリア・カザン  
原作：ジョン・スタインベック  
出演：ジェームズ・ディーン、ジュリー・ハリス  
レイモンド・マッセイ  
製作：1954年アメリカ モノクロ  
上映時間：118分

## サロン・ド・シネマ

6月・8月・9月の「サロン・ド・シネマ」は、会場のホワイエが大変暑くなるため、開催を中止いたしますのでご了承ください。

午後の部の上映終了後に、2階の活動コーナーにおきましてスタッフの打合せをしています。上映会の運営に関心のある方は、お気軽にご参加下さい。

## 今後の上映予定(毎回木曜日)

12月17日 『群衆』  
1月21日 『トップ・ハット』  
2月18日 『雨の朝パリに死す』

※開催日及び上映作品は、変更になる場合があります。

託児：500円  
(各回5名まで)  
申込みは、  
1週間前までに。

「シネマ・ド・リぶら」の賛助サポーター  
受付中！ 年間：1口 2,000円から

随時、ご寄付も  
受け付けています。

図書館のDVD資料だけでは、無料で上映できる作品が限られています。あなたの賛助で、上映作品の幅が広がります。登録は市民活動センターへ。相談窓口：戸松 070-5333-1842